専修大学附属高等学校 季刊だより

Buddy!

★バディ!

専大附属ニュース
No.68
平成25年7月20日

専修大学附属高等学校
広報部
東京都杉並区和泉 4-4-1
TEL.03-3322-7171
FAX.03-3322-9043
http://www.senshu-u-h.ed.jp/

特集 クラブ活動

学校生活の最も身近な醍醐味と言えば…

全クラブ紹介／関東大会出場クラブ特集
（陸上競技部＆男子ソフトテニス部）

21世紀の新たな“専修人”を目指して…
学校生活応援特集号！

連載シリーズ記事

年間行事 イベントレポート
●入学式＆オリエンテーション
●球技大会（恵杯）　●HAPPY NEWS 2012 入賞

連載企画
夢を叶える キャリア相談室

シリーズ連載 ～1時間目～
「Teacher 米元の 使える英会話」

ご挨拶

Buddy!

専大附属ニュース リニューアルに寄せて

校長　根本 欣哉

読者の皆様、はじめまして。本年度四月一日より校長に就任いたしました根本欣哉です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、リニューアルした「専大附属ニュース」68号をお届けいたします。テーマは「バディ」、仲間といった意味でしょうか。

皆さんご存じの通り、「大」きな「和」と書いて「大和（やまと）」と読みます。もちろんそれは私達の住む「日本」のことです。古くは「倭（大倭）」と記したと伝えられていますが、いつからか「大和」と書くようになりました。「大和魂」や「大和なでしこ」と、我が国の理想的な男女の精神を示す言葉もご存じでしょう。「なでしこジャパン」という語も生まれました。「大和」とは「大きな和をなす」ということで、仲間達と助け合って支え合って共に栄えようということかと思います。この精神は日本に住む私達にとって最も大切なことといえるでしょう。あの聖徳太子が定めた日本最初の成文法『憲法十七条』の第一条には「以和為貴（和を以て貴しと為す）」と記し、仲間達との和を何よりも大切と唱えています。

さぁ、専大附属に集った皆さん、そして読者の皆様、自己を存分に主張しながらも、争いに奔ることなく、一人一人の小さな和を限りなく大きな和に育てあげるよう努めようではありませんか。”相棒“や”仲間“といった「友垣」を築き上げることは、人生という道程の最も貴重な財産となることでしょう、確信します。

求ム！名付け親

「Buddy!」マスコットキャラ名大募集!!

専大附属ニュースリニューアルに伴い、マスコットキャラを募集しました。厳正なる審査の結果、Kさんのキャラに決定しました！
また、特別賞としてSさんの作品をロゴとして採用させてもらいます。
そして、今度はキャラ名を大募集します！！

マスコットキャラ名応募方法

下記の応募先に、①キャラ名（出来れば由来も明記）、②応募者氏名、③所属（在校生は学年・クラス、中学生の方は在籍中学校）、④住所、⑤電話番号を明記して、メールの件名を「マスコットキャラ名応募について」としてお送りください。
キャラ名が採用された方には、記念品を贈呈いたします。

キャラ名応募先　nyuushi@senshu-u-h.ed.jp

応募締切 9/2（月）

この子の名前を募集します！

最優秀賞

Kさん（2B・大田区蒲田中）

特別賞

Sさん（1J・相模原市相模台中）

優秀賞

Sさん（2J・大田区大森第二中）
Sさん（1J・世田谷区烏山中）
Eさん（1I・新宿区新宿西戸山中）
Sさん（1J・練馬区大泉北中）

年間行事 イベントレポート

球技大会（恵杯）

■5月2日（木）
専修大学で実施された1年生にとっては初めての学校行事である球技大会！
なんと今年は、史上初1年生から総合優勝クラスも出るなど、活気あふれた大会となりました。

総合優勝
3年A組
1年C組

総合3位
3年H組
3年I組

入学式&オリエンテーション

■4月7日（日）＆9日（火）・10日（水）
今年度は新入生４０８名を迎え、素晴らしい青空の中、入学式を迎えました。緊張した１年生たちも、２日間のオリエンテーションを終えると、素敵な笑顔を見せるようになりました。

オリエンテーションのプログラムにより、緊張もだいぶほぐれてきました！

厳粛な雰囲気の中で挙行された入学式では、緊張の連続…

HAPPY NEWS 2012入賞

Mさん（現大学１年生）
「迫田 仲間思い強烈スパイク」の新聞記事に添えられたコメントが入賞

第９回となる今回は、過去最多となる15,935件の応募があり、本校のMさんが見事入賞しました。公民科では、毎年HAPPY NEWSへの応募を行っております。今後の生徒への活躍にも期待したいと思います。

クラブ活動特集

今号では、関東大会に出場を果たした
陸上競技部と男子ソフトテニス部を大特集です!
次は、目指せ全国大会出場!!

CLOSE UP

陸上競技部

女子円盤投げ
関東大会出場
Yさん

Yさん
(3C・東京学芸大学附属竹早中)

「どんな辛い練習も緊張する試合も、
お互いに励まし合い応援し合ったので、
乗り越えることができました!」

済美山運動場（学校よりジョグ7分）が昨年の秋オープンしたことにより、平日のトラック種目の練習環境が向上しました。今年度は個人10種目、リレー種目2種目で都大会出場を果たし、特に男子4×400mリレーでは4支部予選会をトップの記録で通過しました。都大会では3年生のYさんが女子円盤投で6位入賞を果たし関東大会出場権を獲得し、女子砲丸投でも7位に入賞する活躍でした。また、2年生のOさんも女子砲丸投で決勝進出を果たし、新しい力も伸びてきています。部員数も50名を超え、志気もますます高まっています。

最近の実績

■平成24年度
- ●都　大　会／女子砲丸投　第6位(関東大会出場)
  女子円盤投　第3位(関東大会出場)
- ●関 東 大 会／女子円盤投　第5位(インターハイ出場)
- ●新人都大会／女子円盤投　第3位(新人関東大会出場)

■平成25年度
- ●都大会／女子砲丸投　第7位
  女子円盤投　第6位(関東大会出場)

スポーツ系

チアリーディング部

男子バレーボール部

ゴルフ部

女子ソフトテニス部

空手道部

女子バレーボール部

男子バスケットボール部

サッカー部

野球部

柔道部

卓球部

女子バスケットボール部

ハンドボール部

ラグビー部

クラブを紹介!

専大附属のクラブ活動は
非常に活気に満ちあふれています。
クラブ活動という"青春"の1ページ。
みなさん、どうぞご覧ください!

CLOSE UP

男子ソフトテニス部

関東大会出場

3B Hさん（後衛）
2B Hさん（前衛）
ペア

「気勢快進」をモットーに、中学時代の実績が無い選手でも、内容の濃い練習を積み重ねることでどこまで成長できるか、お互いに磨き合う毎日です。東京都の上位や広域大会で活躍する先輩の姿を見て、挑戦を続ける伝統は着実に後輩へと引き継がれています。学校にコートが無いことも、決してハンデキャップとせず、どんな環境でも自分の力を発揮できる選手への成長の材料としています。チームの自慢は団体戦の応援ではどこにも負けないこと。現役選手、保護者の皆さんはもとより、卒業生や卒業生の保護者の皆さんまで声を涸らして下さる光景は「感謝」の一言に尽きます。入部から引退まで、自分自身の成長が実感できる部活動です。

Hさん
（3B・足立区第九中）

Q&A

Q 専大附属ソフトテニス部に入部して良かったこと。

A 3B Hさん／渡邊先生に出会えたこと。プレーヤーとして成長できたこと。
2B Hさん／今の仲間とテニスができていること。

Q 関東大会個人戦に出場できて良かったこと。

A 3B Hさん／自分は「まだまだ」だと思えたこと。もっと上手くなりたいと強く思いました。
2B Hさん／様々な好プレーや考え方に接して勉強になり、貴重な経験を積めました。

Q このペアで良かったこと。

A 3B Hさん／信頼できる選手と組み、力を合わせて勝てた。自分も、もっとレベルの高いプレーをして、早坂に相応しい選手になれるよう、努力したい。
2B Hさん／先輩のおかげで勝てるようになったし、プレーの工夫をより心がけるようになった。

気勢快進
専修大学附属高等学校男子ソフトテニス部

Hさん
（2B・浦安市堀江中）

最近の実績

■平成 22 年度
●団体戦／関東大会出場
（東京都第３位、関東大会ベスト 16）
●個人戦／関東大会出場
（E・A ペア）（U・W ペア）
全日本私学選抜大会出場
（U・W ペア）（H・K ペア）
●国体候補選手／ O さん

■平成 23 年度
●個人戦／インターハイ出場、インターハイベスト 64
（U・W ペア）
全日本私学選抜大会出場（A・K ペア）
●国体候補選手／ W さん

■平成 24 年度
●個人戦／関東大会出場（A・K ペア）
全日本私学選抜大会出場（H・I ペア）

■平成 25 年度
●個人戦／関東大会出場（H・H ペア）

同好会

ワンダーフォーゲル同好会

歴史社会研究会

文化系

吹奏楽部

合唱部

図書文芸部

演劇部

華道部

放送部

新聞部

グローバルコミュニケーションクラブ（GCC）

料理部

美術部

剣道部

ダンス部

キャリアって？
～睡眠時間をたっぷりと～

みなさんは「キャリア」という言葉にどのようなイメージを持っていますか？

ひと昔前ですと、キャリア官僚、ノンキャリアや女性のキャリアなどのように職業経験や昇進する過程などを示す言葉としてなじみがありました。しかし最近では、キャリア＝「将来設計」「生き方」といった、職業に特化しない言葉として使われています。「キャリア」という言葉は、人生・生き方を常に意識し目標を立てながら主体的に行動することを意味すると考えています。

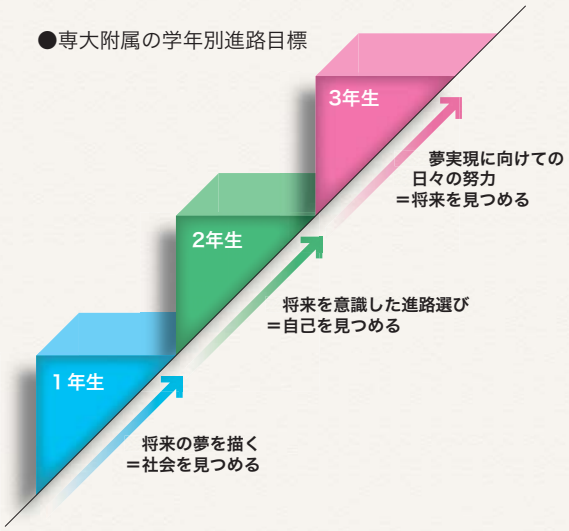
本校では、進路指導目標として、学年毎に以下のことを掲げています。

【1年生】
将来の夢を描く
＝社会を見つめる

【2年生】
将来を意識した進路選び
＝自己を見つめる

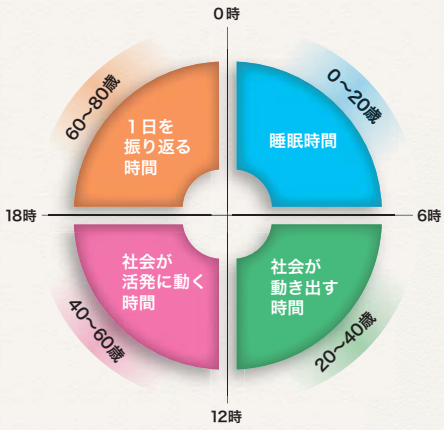
【3年生】
夢実現に向けての日々の努力
＝将来を見つめる

●専大附属の学年別進路目標



1年生では社会の中での自分、2年生ではこれまでの自分とこれからの自分設計、3年生では次のステップへの準備を行うことを目標としています。いわゆる進学だけではなく、これからの生き方を考えていくこと＝キャリアデザインを、3年間を通じて行います。

●人生80年＝24時間のキャリアデザイン



人生80年を24時間で考えると、20歳までは午前0時～6時になります。高校生は「睡眠時間」にあたります。睡眠時間には、夢を見たり、布団の中で動き回ったり、1日の出来事を脳内で整理したりしています。夢＝将来、布団の中＝学校生活、脳内の整理＝学習と考えると、20歳まではたっぷりと「睡眠」をとることが必要です。

睡眠不足は、美容・健康に良くありません。キャリアデザインの「睡眠時間」をとるためには、将来に向けての意識、学校生活の充実、計画的な学習など…。これらのことを行うためには、以下のことが意識できるとよく寝られます。

①キャリア意識（これからの生き方に対する意識）を持とう！
②時間を上手に使おう！
③目標をしっかり持とう！
④視野を広めよう！
⑤成功の反対は失敗ではなく「何もしない」こと！
⑥問いを立てる（なぜ？）習慣をつけよう！
⑦「答えがあること」にしても、「答えがないこと」にしても、過程（作業する、考える）が大切！

寝相が悪いのは、いろいろなことに興味・関心を持ち、チャレンジしている証拠です。

睡眠時間にキャリアデザインをするのが高校時代までと考えると、気持ちが少し楽になりませんか？

連載企画 夢を叶える キャリア相談室

プロフィール
キャリア教育・進路指導主任
室長 皆川雅樹
（地理歴史科）

Teacher○○の
特別講義
～1時間目～

Teacher 米元の
使える英会話

生きた英語を
みにつけよう

プロフィール
米元洋次 教諭
（英語科）

1時間目 “yep”と“nope”

さて1時間目は、思わず「へぇ～！」と唸ってしまう使える英語表現を皆さんにご紹介したいと思います。今回担当の米元洋次です。

テーマは“yep”と“nope”。英語で何か聞かれたら、ただ“yes/no”と答えていませんか？

ネイティブスピーカーは、親しい間柄での会話においては“yes”の代わりに“yep（ィエッp）”や“yup（ィヤッp）”、“no”の代わりに“nope（ノゥp）”や“nah（ナァ）”などと言うことがよくあります。

例）

①You were with Akira yesterday?

—**Yep.**

「昨日Akiraと一緒だった？」

「うん。」

②Didn’t you see the movie?

—**Nope.**

「その映画見なかったの？」

「見なかったね。」

それぞれ細かいニュアンスの違いはありますが、共通して言えるのは打ち解けた場で使われる※ということ。皆さんも英語の質問に“yep/nope”で答えてみませんか？

✓チェック!!

※「打ち解けた場」というのは、会話する相手との年齢の上下に関わらず、informalな（くだけた）雰囲気のことです。日本のように年齢の上下だけで使う表現を変えることは、英語の世界ではあまりありません。

次号、2時間目に続きます！

専大附属掲示板

寄付者芳名

平成二十五年一月から平成二十五年四月末までに、ご入金が確認された方々

本校では、あらゆる面で教育指導や学習の場にふさわしい教育環境の整備を進めるため、「教育振興協力資金」の募金活動を実施しております。

平成二十五年一月から平成二十五年四月末日までに、七十一件、七百四十万円の浄財が寄せられました。多額のご賛同を頂き深く感謝申し上げます。

なお、「教育振興協力資金」についての、お申し込み、お問い合わせは本校事務局（電話〇三―三三二二―七一七一）までお願いいたします。

個人

堀江 智之様　古川 定裕様　青木 紀子様　岡元智奈津様
佐々木 隆様　端山 法子様　藤田 玲様　小山 良一様　肥後 裕之様　田村 雅人様　飯塚 永一様
落合 辰男様　池谷 昇様　藤野 茂生様　亀山 ルミ様
加来 剛様　春日 一浩様　本多 和雄様　久米 弘良様
手塚 倍子様　小川 朝久様　清水 和人様　上谷 卓士様
水田 浩次様　山崎 雅様　増田 安雅様　天野 孝志様
櫛野 真様　坂部 弘美様　平野 賢治様　桑山 務様　竹之内研也様
中鉢 秋夫様　菅原 美和様　金子 秀一様　山本 雅俊様
五十嵐一嘉様　村山 修様　麻生 陽介様　内田 新也様
菅谷 正人様　奥田 秀毅様　泉 朗様　川越 直彦様
森田 孝様　小杉 清久様　金丸 周二様　久保 和政様
伊川勇一郎様　永山 明様　狩野 正夫様　梨本 浩司様
鈴木 敏之様　今関 順功様　田辺 清隆様　朝倉 忠之様
白水 泰将様　神谷 健次様　櫻井 敬士様　加藤 正己様
小池 聡様　石井 晴彦様　加茂 勉様　角皆 真史様
鈴木 綱将様　星 康久様　埴原 直子様　関口 賢聖様
中村 実様　佐藤 正典様　石井 永一様

訃報

去る平成二十五年五月十三日（月）、本校国語科の中山和巳教諭が急逝なさいました。中山和巳先生は、平成五年四月一日より二十年間にわたりご活躍いただきました。謹んで皆様にご報告するとともに、中山先生のご冥福を衷心よりお祈り申し上げます。

国際教育

留学×専大附属

異文化体験でスケールアップ！
たくさんの機会を用意しています。

KOREA 韓国 姉妹校研修

短い期間で海外を体験したい人 × 韓国

■研修場所：大韓民国ソウル特別市
■研修期間：平成25年8月24日(土)～8月27日(火)（3泊4日）
■対象学年：全学年
■参加人数：16名(予定)

本研修は、姉妹校である「檀國大學校師範大學附属高等学校」との生徒間交流を中心とした研修です。姉妹校生徒との交流を通じて、「韓国の文化や歴史」を体感してもらう様々なプログラムが用意されています。

AUSTRALIA オーストラリア 語学研修

海外留学の第一歩 × オーストラリア

■研修場所：オーストラリア・タウンズビル
■研修期間：平成25年7月21日(日)～8月3日(土)（2週間）
■対象学年：全学年
■参加人数：25名(予定)

クイーンズランド州のタウンズビルという都市で実施される14日間の語学研修プログラムです。英語力は問わず参加募集をしているため、海外に行ってみたいが英語力に不安を持つ生徒には、おすすめのプログラムです。

AMERICA 米国 姉妹校研修

交換留学 × アメリカ

■研修場所：アメリカ合衆国　ペンシルヴァニア州
　　シーリンスグローブエリア高校
■研修期間：受け入れ　平成25年11月10日(日)～17日(日)（8日間）＊予定
　　平成26年3月20日(木)～31日(月)（12日間）＊予定
■対象学年：1・2年生
■参加人数：8名(予定)

この研修の一番の特徴は、他の研修と違い、「交換留学」ということです。秋にアメリカの高校から生徒が来日し、本校の生徒の家にホームステイします。3月に今度は本校の生徒がアメリカに行き、日本に来た生徒のお宅にホームステイさせてもらうことになります。

NEW ZEALAND ワイカト大学 春期語学研修

高校３年間の英語力を更に磨きたい × ニュージーランド

■研修場所：Waikato Pathways College
　　（国立ワイカト大学パスウェイズカレッジ）
■研修期間：平成26年2月1日(土)～3月2日(日)（1ヶ月のプログラム）
■対象学年：3年生
■参加人数：5名～10名(予定)

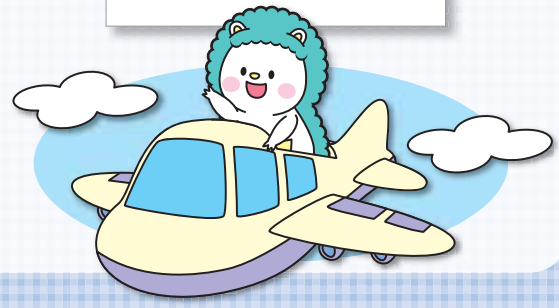
専修大学国際交流センター主催の春期語学留学プログラムに、本校から専修大学への進学が決定した３年生の生徒が参加します。本プログラムを修了すると、専修大学入学後に、単位として認定されます。

NEW ZEALAND ワイカト大学 中期語学研修

３ヶ月留学 × ニュージーランド

■研修場所：Waikato Pathways College
　　（国立ワイカト大学パスウェイズカレッジ）
■研修期間：平成25年7月6日(土)～9月22日(日)（3ヶ月のプログラム）
■対象学年：2・3年生
■参加人数：3名(予定)

ネイティブの先生による親身な授業を通して、実践的な英語力を高校在学中に身に付け、今後の大学進学に大いに役立てることができます。英語力の強化以外に、大学で必要とされるライティング、リーディング、ノートの取り方、プレゼンテーションなどのアカデミックスキルを学び、進学に備えることができます。



編集後記

根本新校長就任に伴い、「専大附属ニュース」を大幅にリニューアルして発行することとなりました。在校生のみならず、保護者、中学生、卒業生など多くの方々の「Buddy!」になれる学校新聞を目指して今後も尽力してゆきます。ぜひ読者の皆様からのご意見、ご感想をお待ちしております。

■お問い合わせ先
専修大学附属高等学校
〒168-0063　東京都杉並区和泉4-4-1
TEL.03-3322-7171　FAX.03-3322-9043
URL http://www.senshu-u-h.ed.jp/
MAIL nyuushi@senshu-u-h.ed.jp